

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪商工会議所セレクト 町工場 SHOWCASE 日本最大級「東京インターナショナル・ギフト・ショー」に出展 大商の新商品開発ゼミから10社がオリジナルプロダクトの国内外での販売に挑む

〔お問合せ〕大阪商工会議所 中小企業振興部(小西、山田)
TEL:06-6944-6472

大阪商工会議所(所管:企業成長支援委員会=委員長:松本将・マツ六(株)代表取締役社長)は、独自ブース「大阪商工会議所セレクト 町工場 SHOWCASE」として、日本最大のパーソナルギフトの国際見本市「第101回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2026」(2/4(水)~2/6(金))に出展する。本所では2023年より、デザイン経営の視点から訴求力あふれる商品開発を実践的に学ぶ「新商品開発ゼミ」を実施し、ものづくり事業者・町工場を中心とする受講者がBtoCの新事業領域の開拓に挑んできた。この度、2024年度までのゼミ卒業生10社(新井商店、Creative&Branding、静京、中野表具店、ビーモンド、美須化学研究所、丸食フーズ、U、ヨシダ、若井産業)が培ってきた職人技とデザインを掛け合わせたオリジナル商品を新たに開発し、国内外のバイヤーに向けてプロモーションを行う。

大阪商工会議所のブースイメージ

<新商品開発ゼミの概要>

- 「安定受注につなげたい」「現状を開拓したい」「競合の多い分野で唯一のポジションを確立したい」との想いを持つ中小事業者に対して、BtoC向けの新商品開発を実践的に学ぶ場(全5回)を提供している。
- これまで大阪府内の計79社の中小事業者(主にBtoB事業者)が参加した。

<主な出展商品>

- 古米や破碎米由来の合皮を用いたサステナブルな帽子を開発し、大阪・関西万博に出展した帽子メーカーが一般販売に向けて改良を重ねた帽子「お米ッタンベレー帽」
- 日本全国で駆除された鹿の革を活用し、職人が仕立てた地産地消型の靴「履いたそばからなじむ靴」



<開催概要>

- 展示会名 第101回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2026/ 第19回LIFE×DESIGN
- 日時 2026年2月4日(水)、5日(木)、6日(金) 10:00~18:00(最終日は17:00)
- 場所 東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)
- 出展エリア 西1ホール アクティブデザイン&クラフトフェア(西1-T08-22)
- 出展名 大阪商工会議所セレクト 町工場 SHOWCASE

<添付資料>

「第101回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2026 出展企業・商品の概要」

第 101 回 東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2026
第 19 回 LIFE×DESIGN 出展企業・商品の概要（社名五十音順）

1. 株式会社新井商店（大阪市生野区）HP：<https://araishouten.co.jp//>

足の形を知り尽くした、創業 75 年の靴資材（主に靴底）の製造・卸事業者
開発のきっかけ・思い

消費者動向の変化によりファッションが細分化され、これまでの取引先からの発注量が減少する状況に陥っており、自社の商品で新市場への進出を目指している。日本全国で駆除された鹿の革を、日本の職人が仕立てる地産地消型の靴で、外反母趾等の足のお悩みにより靴選びに困っている方に寄り添いたいという思いを持つ。

出展予定商品

「コッペパンシューズ」（右画像）

○外反母趾等のお悩みに寄り添う「履いたそばからなじむ靴」をコンセプトに、革のカシミヤと呼ばれる鹿の革を使用し、履き心地を追求した靴



2. Creative&Branding（大阪市中中央区）HP：<https://shop-flora2.cb-ys.com/>

つまみ細工や水引等の日本の伝統技術を現在のデザインへ昇華させた
和装小物の企画・制作・販売を行う。

開発のきっかけ・思い

少子化や着物離れによる日本人の和装小物の消費の減少がある一方、着物レンタルショップ等で外国人観光客が着物を着る機会が増えている。そのなかで、日本の伝統技術を伝承し、世界にも広げていきたいという思いから、和装に限らず、日常でも楽しめる商品開発を目指している。

出展予定商品

「水引細工の髪飾り」（画像上）、「水引細工のキーホルダー」（画像下）

○日本の伝統工芸×モダンで魅せる和洋折衷アクセサリ



3. 静京（大阪市中中央区）HP：<https://sizukyou.com/>

創業 80 年の呉服店で、和装の販売から、悉皆、着物のリメイク事業までを行う。現在の代表は三代目で、服飾学校の講師も務める。

開発のきっかけ・思い

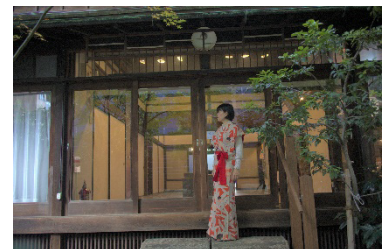
着物のクリーニングやメンテナンスなどを行う悉皆の立場を活かし、着物を捨てるのが忍びないという思いに寄り添い「伝統技術×着物を捨てずに楽しむ暮らし」を提案したいという思いで、着物を現代に再解釈する商品開発に取り組んでいる。

出展予定商品

「THE SHIZUKYO」（画像上）「-帯アートフレーム- ふくおび」（画像下）

○和裁技術を活かし、着物を気軽に着られるかたちに再構築したガウン

○帯を切らずに、インテリアとして飾ってしまえる収納フレーム



4. 紙戸屋・中野表具店（大阪市城東区）HP：<https://fusuma.jp/>

三代続く家族経営の表具店。表具の張替・修復から紙染色、柄付けまでを行う。

開発のきっかけ・思い

和室の減少の影響を受け、表具材料、大工が減少してゆく状況に陥っており、現代の生活空間に似合う和モダンな新商品の開発を行っている。
昨今、目にする機会が減っている襖文化を身近に感じてもらいたいと、襖紙で制作した金封は、大阪製ブランドにも認定された。



出展予定商品

「億萬金封・箔押しの紙 ver.」(右画像)

○ふすま紙、屏風などに用いられる「職人手作りの金銀箔紙」を使用。切り絵の施された金封で千円札を入れると 1,000 万円に見えたり、偉人が仮装して現れたりと遊び心が満載。



5. ビーモンド合同会社（大阪市西区）HP：<https://beemond.jp/>

OEM、プライベートブランド商品の企画、製造、販売及び輸出入を行う。

開発のきっかけ・思い

日本の伝統、文化、技術が需要減少や後継者不足によって衰退している現状を解決したいとの思いから、「日本のいいものを世界に発信する」をコンセプトに、「Made in Japan」にこだわった企画開発を目指す。デザイン経営を取り入れた商品開発に取り組み、乾燥野菜「BEEMO」は日本パッケージデザイン大賞2025に入選した。



出展予定商品

「BEEMO」(画像上)、「GOJU」(画像下)

- 日常の料理にも、非常時の備えにも役立つ、国産の乾燥野菜ミックス
- 「週末・休日・夜」の時間帯ごとに味を分けて楽しむスナックギフト



6. 株式会社美須化学研究所（大阪市中央区）HP：<https://bisulab.com/>

創業90年の医療機器メーカーで、主に歯科材料の設計から製造、販売までを行っている。研磨材製品を製造しており、研磨する物に対して研磨効率を良くするように原料の選定、含有量、砥粒及び調整を行うことができる。

開発のきっかけ・思い

歯科技工士の仕事が機械に取って変わっており、研磨材の使用量は減ることになり従来の製品の需要がなくなることは避けられない。長年培った歯科精密技術を活かし、消費者に届け、喜んでもらえる製品を作りたいとの思いから暮らしと清掃を楽にする「美's Lab.」ブランドを新たに立ち上げた。



出展予定商品

「汚れ落としちゅうもん屋」(右画像)

- 「削って落とす」しかなかった汚れを、素材を傷つけず取り除く「機能性清掃スポンジ」

7. 丸食フーズ株式会社（大阪市西区）HP：<https://www.marushoku-foods.co.jp/>

業務用食品卸。京阪神地区の飲食店や給食会社へ主に牛肉・豚肉・鶏肉・水産物を販売。

開発のきっかけ・思い

食材卸だけでなく、自社職員が愛着を持って販売できるオリジナル商品を取り扱いたいとの思いからゼミを受講し、美味しさ・健康促進・環境への貢献を三本柱とし、笑顔を届ける食の新ブランド「丸食本舗」を立ち上げ、BtoC 向けの PB 商品を開発した。

出展予定商品

「神戸牛 生ハンバーグ」(右画像)

○元老舗一流ホテル総料理長の社員が考案した PB 商品第一弾。使用する神戸牛の部位から玉葱の大きさと炒め具合、保存料等の無添加などにこだわった、食材のプロによるお肉の美味しさが一番楽しめるハンバーグ



8. 株式会社U（大阪市浪速区）HP：<https://u-incense.com/>

ホームページ作成、ロゴ・パッケージ等のデザインを請け負う。

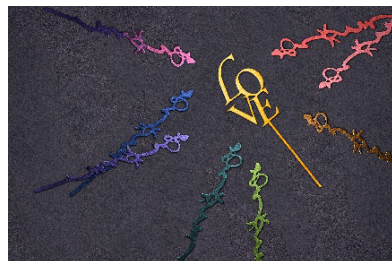
開発のきっかけ・思い

法人からの依頼が減少傾向にあり、日本の文化・技術を世界に発信できるようなものづくりに取り組みたいとの思いから、世界初の文字形状のお香を開発。レーザー機、3D プリンターにて試作を繰り返し、金型制作には、東大阪の板金会社の協力を得て、文字が美しく燃える設計を施した。

出展予定商品

「『LOVE』の文字形状のお香」(右画像)

○世界初の文字形状のお香「ありがとうのお香」に続き、“贈る人と贈られた人の想いをつなげる”がコンセプトの「LOVEのお香」を開発。



9. 株式会社ヨシダ（大阪市東成区）HP：<https://yoshida.company>

創業 70 年の帽子メーカー。国内で唯一、編立・染色から縫製など全行程を一貫生産する。ベレー帽では国内トップの生産力。日本人の頭形に合わせてデザインするなど丁寧なものづくりに取り組んでいる。

開発のきっかけ・思い

海外からの安価な量産品に押され、受託だけでは利益確保が困難になる状況があり、自社商品を販売したいという思いがある。サステイナブルな社会への貢献を目指しており、古米や破碎米由来の合皮を用いた帽子を開発し、大阪・関西万博にサンプルを出展。今回、販売用にサンプルを改良した。

出展予定商品

「お米っタンベレー帽」(画像上)、「お米っタン CAP」(画像下)

○万博で展示した、古米や破碎米を生地にした合皮「お米っタン」の帽子を、落ちにくい汚れも簡単に落とせる「サラフィア」技術を取り入れ、消費者向けに改良した。

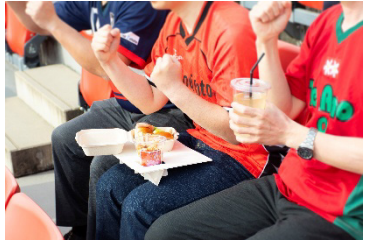


10. 若井産業株式会社（東大阪市）HP：<https://www.wakaisangyo.co.jp/>

創業 85 年のねじ・釘・アンカー・建築金物など建築に関連する資材を製造・販売する商社兼開発型メーカー。

開発のきっかけ・思い

顧客の主軸であった金物店や仕入先の廃業などから、自社商品で新市場へ進出したいという思いがあり、これまで「ものづくりの楽しさを伝える」をテーマに、ストリングアート商品などを販売してきた。今回はゼミの受講をきっかけに、スポーツ観戦での課題解決に取り組み、折りたたみ式テーブルを開発した。



出展予定商品

「Kneeble - ニーブル」(右画像)

○スポーツ観戦や野外イベント、アウトドア等の場面で、膝の上で使える紙製の折りたたみ式テーブル

以上